

2004年12月1日

HSBC、新たな資産運用ビジネス戦略を発表

HSBCは資産運用事業において顧客に提供するサービスのレベルを大幅に向上させるため、適切な場合にはHSBCの商品を紹介する一方で、必要に応じて他社の商品を紹介する、「オープン・アーキテクチャ」型のソリューションを提供することを発表しました。

HSBCは新戦略の実行にあたり、各国での法律および制度的に問題の無い限り、以下の組織変更を今後数ヶ月の間に行っていく予定です。

* HSBC インベストメンツと呼ばれるグローバルな事業体が、HSBCの資産運用プラットフォームの中核となります。HSBC インベストメンツは内部での運用能力があるものはそれを活用し、なければ第三者の運用者を適宜利用することにより、すべての投資商品およびサービスを取り揃え顧客に提供して参ります。HSBC インベストメンツはマーケット(ベータ)を目標とする、規模を要する商品であれば自己がこれを提供し、また顧客が超過利回り(アルファ)を追求している場合はゲートキーパーとして、HSBC マルチマネージャーを通じて最高の商品を届ける役割を担います。

* 継続性のある超過運用利回り(アルファ)を提供するための専門性の高い運用ビジネスも新設されます。HSBC アルファ・ビジネスの主たる領域はアジア株、エマージング・マーケット、債券、ヨーロッパ株、およびいくつかのオルタナティブ投資です。これらの領域に集中するためにHSBCはアメリカ合衆国および日本での株式運用から撤退します。HSBCは顧客に対し超過運用利回りを提供することこそが、ビジネスの成功へと繋がると考えます。

さらに、HSBCはクウォンツとストラクチャー投資の運用会社であるシノピア、および不動産・インフラの投資運用会社であるHSBC スペシャリスト・インベストメンツの機能を拡充いたします。

HSBCの資産運用関連事業は2001年の前回の戦略プラン発表以来、預り資産を47%も増加させてきました。既に20の国と地域において、2,000人の従業員を雇用しています。

HSBC アセット・マネジメント・サービスのCEOであるアラン・ドロメールは以下のように述べています。「HSBCはインベストメント業界の最近の動向に呼応していくつかの必要不可欠な経営戦略を構築してきました。この戦略は二つの大きな主題から成り立っています。第一に、誰が運用するかを問わず、顧客のニーズに合致した、最適な商品を提供することです。第二に、規模が必要とされる運用と逆に規模が阻害要因となる運用を厳格に区別認識し、資産運用の質の向上を図ることです。私たちは、自分たちが顧客により良い商品・サービスを提供できる分野に注力します。」

HSBC グループの CEO である、スティーブン・グリーンは、「HSBC の今回の資産運用に関する戦略は私たちの「成長のための経営」という戦略に合致します。顧客のニーズを常に最優先に考え、世界中のどのような競合相手にも対抗し得るように組織の変更を行いました。HSBC グループでは顧客のための資産運用ビジネスにおいて高い成長目標を設定しています。今回の新戦略によりこの目標が達成可能となります。」と述べています。

日本では HSBC アセットマネジメントが HSBC インベストメンツとなります。マルチマネジメントが今後 HSBC が世界で標榜する投資形態の一つとなることを踏まえ、日本のオフィスは投資運用チームを日本株のアクティブ運用から世界中のファンド乃至は運用会社から最善の投資対象を選別するマルチマネジメント運用に切り替えます。

HSBC インベストメンツの日本オフィスはマルチマネジメントに加え、HSBC グループが誇る運用能力、即ち、アジア関連株、オルタナティブ投資等を継続して提供して参ります。マーケティングの機能を更に拡充し、近年の高成長を持続させる計画です。

注記

日本でのマーケティング機能

日本でのマーケティング機能については、グループの得意分野であり、日本での認知度も急速に高まっている海外のアセットクラス、特に中国株式、インド株式、さらにはグローバル債券に投資するアクティブクオンツの運用資源を活かしたシノピアのプロダクトを積極的に日本市場に投入していく予定です。日本における投資信託等の運用資産残高は 2004 年 11 月 30 日現在、800 億円強となっており、HSBC アセット・マネジメントグループの全世界の拠点の中でも最大の資産増加率を達成しています。このため、日本におけるマーケティング部門は更に強化を進め、人員の大幅な増強を計画しています。

HSBC アセット・マネジメント・サービス

HSBC アセット・マネジメント・サービス(AMS)は HSBC グループ傘下の直系会社及びスペシャリスト・アセット・マネジメント会社である関連企業の総称です。AMS 企業は世界で金融法人、事業法人並びに金融仲介業者のお客様に投資運用商品・サービスを提供しています。AMS 企業には中核のグローバル・ビジネスである HSBC アセット・マネジメントに加え、各専門分野に精通した企業で構成されています。クオンツ、ストラクチャード、ならびに保証つき投資商品・サービスを提供するシノピア、不動産及びインフラ投資専門の HSBC スペシャリスト・インベストメンツ、シングル・マネジャー・オルタナティブ投資戦略専門の HSBC オルタナティブ・インベストメンツ、個別ファンド選択とファンド・オブ・ファンド運用サービスを提供する HSBC マルチ・マネジャーなどです。

AMS 企業の運用資産は 2004 年 6 月末現在 1,910 億米ドルで、HSBC グループ全体で運用している 4,190 億米ドルの一部を占めます。AMS 企業は HSBC ホールディングス plc が直接・間接に所有しています。

HSBC グループ

HSBC グループの持ち株会社である HSBC ホールディングス plc は英国に本部を置いています。HSBC グループは世界で 1,100 万人を超える顧客に対してサービスを提供しております。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア太平洋地域、アメリカ大陸、中近東、アフリカにま

たがる 76 の国と地域に 10,000 を超える拠点を擁し、2004 年 6 月 30 日現在 1 兆 1,539 億米ドル（約 125 兆 4,462 億円）の総資産を持つ世界最大級の金融グループです。

以